

概況

令和5年11月末の交通基盤部発注工事等事故件数は、**33件**（前年同期32件）です。事故件数は前年度と同水準、重大事故のゼロを継続しています。

例年工事事故が増加する年末・年始に向け、危険箇所等を明るく照らし、見える化するなど、ちょっとした工夫で安全に工事を進めるようお願いします。

安全対策の好事例

LEDチューブライトの活用

LEDチューブライトの長所は

- ・明るい
 - ・均一な明るさ
 - ・低消費電力
 - ・容易に設置
 - ・耐水性などが挙げられます。
- 危険箇所や支障物の視認性向上のために活用する事例を紹介します。



困いを見やすく
足元を明るく

「東京都インフラポータルサイト」より引用

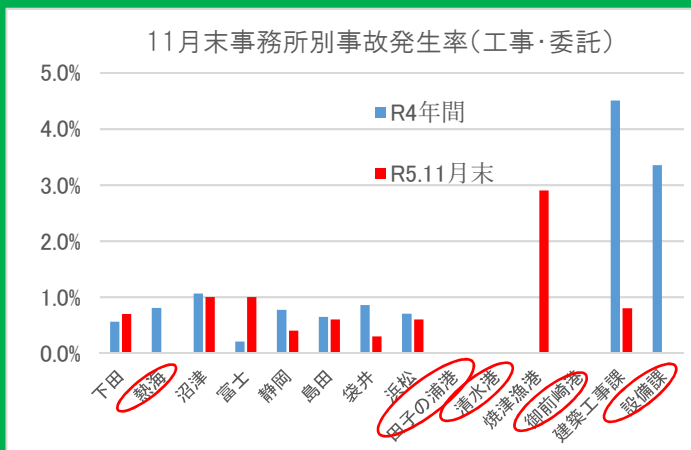
夜間の通行者の安全確保



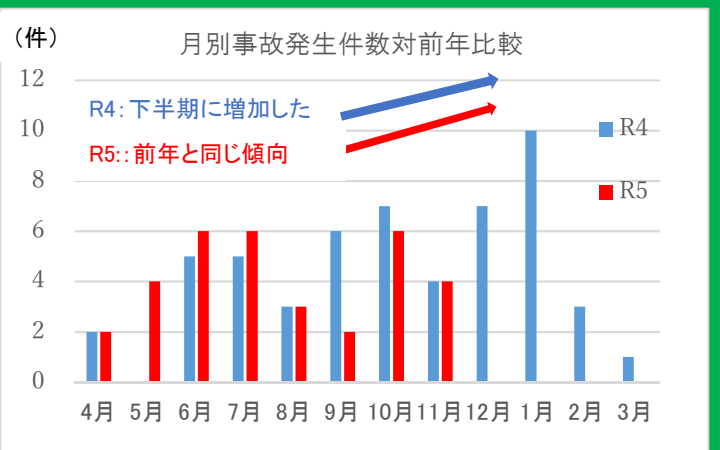
夜間工事での架空線の視認性向上

事故関連データ

▼ 4事務所1課では工事事故発生ゼロ！



▼ 下半期に入り、工事事故件数が増加傾向！



※事故発生率(%) = 事故件数(件) / 工事・委託実施件数(件)

※R5.11月工事事故件数に、事故種別未確定分は含まず

A- Press について

『A』は、ずばり安全（Anzen）のA

『A』は、アルファベットの最初の文字

工事等に当たり、安全は最も優先されます。

安全意識の向上と情報共有のために、工事等の受発注者に毎月発信していきます。

【令和5年11月の工事等事故】

- 1 土砂搬出のため10トンダンプが工事現場から道路に出る際、バイクと接触し負傷させた公衆傷害事故
- 2 道路維持業務委託で、養生用鉄板を移動させる際転倒し、手が鉄板の下敷きとなり負傷した傷害事故
- 3 伐採作業中に、伐採した木の枝が電線に接触し、電線を支える金物（腕金）を損傷させた物損事故
- 4 坂道に停車した工事用トラックが動き出し、止めに入った作業員が引かれ骨折等の負傷をした傷害事故